

豊明市立学校給食センター運営委員会 会議録

「平成25年度第2回」

平成26年2月18日(火)午後3時30分第2回学校給食センター運営委員会は中央調理場会議室に招集された。

1 応召委員は、次のとおりである。

委員：坪田 孝子	委員：三浦 史博	委員：市野 光信
委員：雨森 唯行	委員：堀田 陽一	委員：比嘉 司
委員：森 ともみ	委員：西川 元	委員：今村 みゆき
委員：近藤 郁生	委員：横井 ひろみ	委員：野々山 道枝
委員：宮本 啓子	委員：中山 由香里	委員：太田 満
委員：伊藤 啓三		

2 出席委員は、次のとおりである。

委員：坪田 孝子	委員：市野 光信	委員：雨森 唯行
委員：堀田 陽一	委員：森 ともみ	委員：西川 元
委員：今村 みゆき	委員：近藤 郁生	委員：横井 ひろみ
委員：野々山 道枝	委員：宮本 啓子	委員：中山 由香里
委員：太田 満		

3 欠席委員は、次のとおりである。

委員：三浦 史博	委員：比嘉 司	委員：伊藤 啓三
----------	---------	----------

4 会議事件説明のため出席を求めたものは次のとおりである

教育部長：津田 潔 学校教育課長：下廣 信秀

5 本会の事務に従事した者は次のとおりである

学校給食センター所長：石川 広

栄養調理場担当係長：有川 尚子 中央調理場事務：和藤 由美

栄養士：深尾 直美 山田 武 角野 純子

6 本会事件は、次のとおりである。

議題

- (1) 平成26・27年度学校給食用物資納入業者について
- (2) 平成26年度事業実施計画等について

事務局：会議について豊明市立学校給食センター運営委員会の公開に関する傍聴者について、「本市ホームページ」に掲載したところ、傍聴希望者はありません。

豊明市立学校給食センター運営委員会規則第7条に基づき、過半数以上のご出席をいただいておりますので、本会議は成立します。

開会宣言 午後3時30分第2回学校給食センター運営委員会の開会を宣言。

1. 教育長挨拶

(挨拶要旨)

○お忙しい中出席いただきありがとうございます。

○インフルエンザが発生しており、学級閉鎖が3件出ており、まだ爆発していない。
1月下旬、浜松でノロウイルスが発生しました。

豊明市でも、給食センターでノロウイルスの簡易検査を行いました。子供の安全確保のため、ご協力をお願いいたします。

2. 会長挨拶

(挨拶要旨)

○子供達は、バラエティランチを1ヶ月前からとても楽しみにしている。このバラエティランチより給食とは、子供達の笑顔と学校生活も有意義に過ごせるというものだと改めて感じました。

○給食センターの皆さんは、朝早くから普段の給食と、このバラエティランチの準備をしていただきとても大変な作業が解りました。

○消費税のUPが平成26年度には8%、平成27年度には10%あり、給食の食材費の関係もありますので、今日の議題の中で皆さんの意見をお聞かせ願えたらと思います。

3. 議事

(会長より議事進行)

議題(1)平成26・27年度学校給食用物資納入業者について

事務局より資料「平成26・27年度学校給食用物資納入業者」により説明

1) 2業者が辞退して32業者になりました。

全員異議なしにて承認

議題(2)平成26年度事業実施計画について

事務局より資料「平成26年度事業実施計画」により説明

1) 平成26年度学校給食の基本方針

安全安心でおいしく栄養バランスを考慮した献立、食に関する指導、
学校・家庭・地域との連携(食育の推進)の3点

2) 平成26年度学校給食実施計画・事業計画

・「おなかの中から元気になろう!食物せんい」食物せんいの摂取量
アップを目指す、公費による地元産野菜の活用、行事食の充実など

・学校給食センタースタッフによる訪問給食の実施、アレルギーにかかわる
献立説明会の実施など

・愛知を食べる学校給食の日の実施など、地場産物を活用した給食を
通じて、地域に伝わる郷土料理の食文化について理解を深める

委員より 25年度の成果と課題について教えてほしい。

事務局より 25年度は献立作成目標「コツコツカルシウムをとろう」に基

づき、小魚やピーちくさかななど、カルシウム摂取を意識した献立づくりをしてきた。2学期の初めより豆乳の支給をスタートさせ、15名の利用者がいる。アレルギーの対応については学校、教育委員会、給食センターがうまく連携を取り、アレルギーをもつ児童生徒や保護者の不安を少しでも多く取り除いていけるように、努力していきたい。

委員より 今年から公費が投入されたがその効果について聞きたい。
また4月から消費税が上がるが、給食に影響はあるのか？

事務局より 25年度公費負担による成果は、放射能測定用の食材や地元産の食材購入、行事食の充実、牛乳より高い豆乳の購入費の差額分の負担などである。とくに行事食が充実して、彩りがよくなった、季節感があるなど好評を得ている。
そして消費税については、年度ごとに公費投入の額が段階的に上がるため、26年度は材料費などの増税分を公費にて負担し、給食費の値上げはしない。

全員異議なしにて承認。

3.その他

委員より ノロウイルスなど万が一緊急に給食が中止になる場合の連絡を早めにいただきたい。外国人の保護者に伝えるときに外国語に翻訳しなければならないので、文章を早めに出していただきたい。

事務局より ポルトガル語は市でも対応できるので、学校給食センターから翻訳依頼して、必要な学校に送るようにしたい。他の外国語の翻訳については対応を検討したい。

委員より ノロウイルスの検査はどれくらいの間隔で検査したほうがよいのか。

事務局より 他の市町村では、安全性を確保するために、月に1回定期的に行っているところもある。豊明市はまだ対応が始まったばかりであり、26年度は3学期の給食が始まる前に、検査を実施しようと考えている。

閉会

16時30分閉会宣言

以上